

◆鶴見川多目的遊水地の洪水貯留結果について

8月26日の前線による豪雨により、鶴見川の亀の子橋水位観測所で午後5時50分頃から水位が上昇。午後6時20分には、はん濫注意水位の5.80mを上回る5.84mを観測しました。この洪水により、鶴見川の横浜市港北区小机地先にある鶴見川多目的遊水地では、午後6時10分から、洪水流が遊水地内に流入を開始、その後、水位が低下し、午後8時20分には越流が終了しました。

この間、遊水地には約54,000m³の洪水をため込みました。

なお、その後鶴見川の水位が低下し、遊水地に貯留した洪水は8月27日、午前3時49分には排水を済ませ、次の洪水への準備を完了しています。

鶴見川多目的遊水地への洪水貯留実績

(遊水地容量約390万m³)

No.	年月日	出水名	貯留量
1	平成15年8月15日	前線による豪雨	約7,000m ³
2	平成16年10月9日	台風22号	約1,250,000m ³
3	平成16年10月20日	台風23号	約80,000m ³
4	平成17年9月4日	前線による豪雨	約50,000m ³
5	平成20年5月20日	前線による豪雨	約9,000m ³
6	平成20年8月30日	前線による豪雨	約50,000m ³
7	平成21年10月8日	台風18号	約64,000m ³
8	平成22年12月3日	前線による豪雨	約62,000m ³
9	平成23年8月26日	前線による豪雨	約54,000m ³



8/26遊水地流入状況